

* 調査の詳細は、ホームページをご覧ください。

アイコン 景況調査



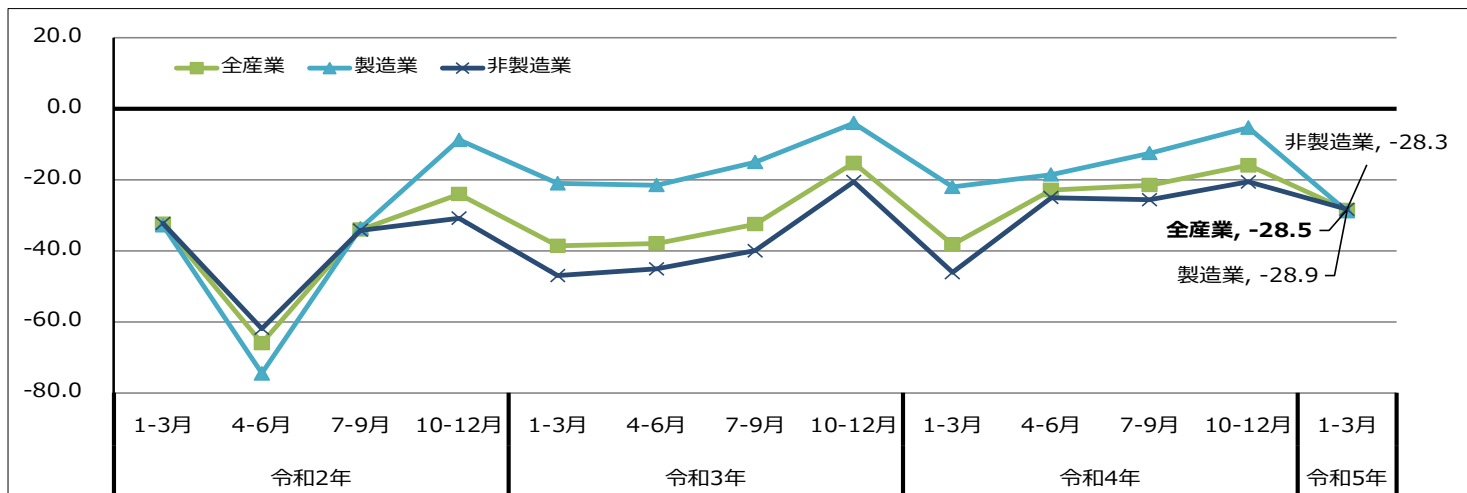
業況判断 DI は全産業で悪化。 製造業では大幅に悪化。来期は大幅に改善の見通し。

- ◆ 売上は製造業で大幅に悪化 …… 全産業、非製造業で悪化。製造業で大幅に悪化。
- ◆ 前期比収益はいずれの業種も悪化 …… 全産業、製造業、非製造業のいずれも悪化。
- ◆ 仕入価格は引き続き高止まり …… 全産業、非製造業で上昇。製造業で低下。

◆ 業況判断（前期比）注（ ）内は前回調査との差を示します。

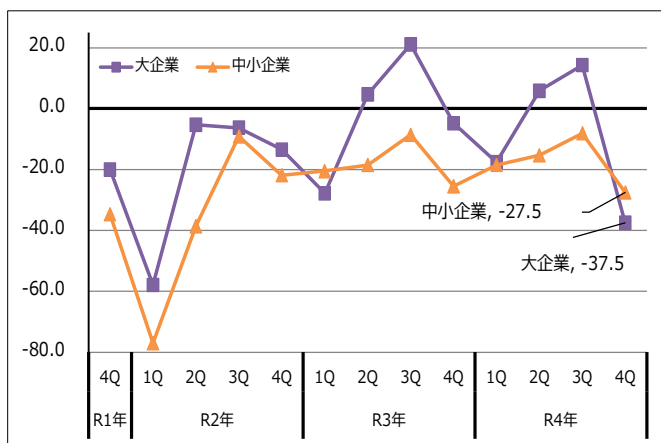
<全体>

業況判断 DI は、▲28.5 (-12.6) で悪化しました。業種別では、【製造業】は▲28.9 (-23.6) で大幅に悪化、【非製造業】は▲28.3 (-7.7) で悪化となりました。



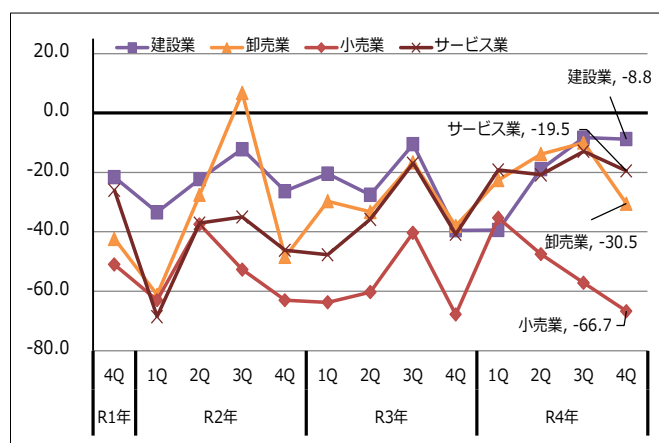
<製造業（規模別）>

【大企業】は▲37.5 (-51.8) で大幅に悪化、【中小企業】は▲27.5 (-19.4) で悪化しました。



<非製造業（業種別）>

【小売業】は▲66.7 (-9.5)、【サービス業】で▲19.5 (-6.6) で悪化、【卸売業】は▲30.5 (-20.5) で大幅に悪化しました。【建設業】は横ばいです。



DI とは

景気動向指数「デフュージョン・インデックス (Diffusion Index)」の略。「好転」(または「上昇」「増加」「過剰」と)回答した企業の比率から「悪化」(または「下降」「低下」「不足」と)回答した企業の比率を差し引いたもので、業況の方向感を測るための指標です。

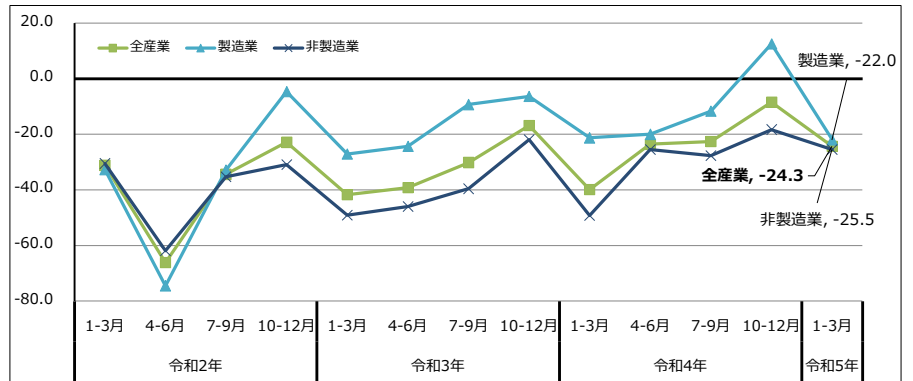
◆業界天気図



業種 項目	全産業	製造業			非製造業				
		全体	大企業	中小企業	全体	建設業	卸売業	小売業	サービス業
今回業況判断DI値									
前回との差									

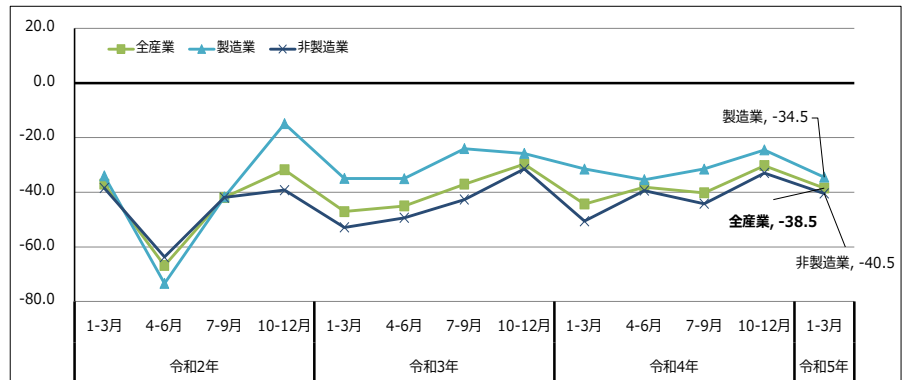
◆出荷額・売上高・完成工事高

- 出荷額・売上高・完成工事高 DI は、▲24.3 (-15.8) で、悪化しました。
- 【製造業】は▲22.0 (-34.5) で大幅に悪化、【非製造業】では▲25.5 (-7.2) で悪化しました。【製造業】は1年ぶりの悪化です。



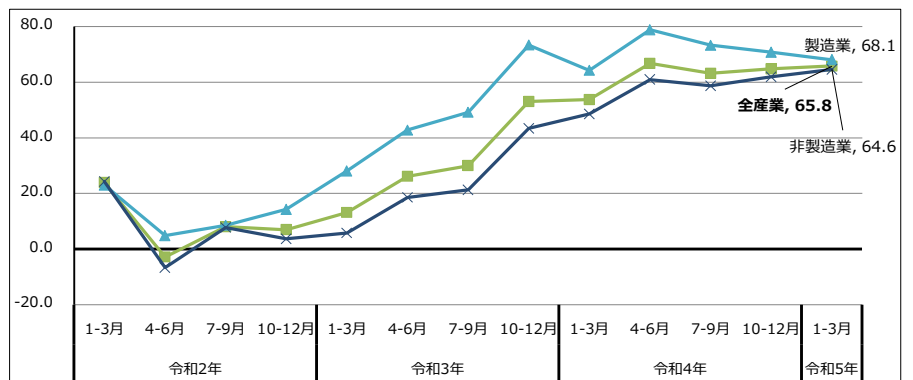
◆収益 (前期比)

- 収益 (前期比) DI は、収益が前期より「好転」したか「悪化」したかを示すものです。全産業で▲38.5 (-8.3) で悪化しました。
- 【製造業】では、▲34.5 (-10.0)、【非製造業】では、▲40.5 (-7.6) いずれも悪化に転じました。



◆原材料仕入れ価格

- 原材料仕入れ価格 DI は、65.8 (+1.0) で上昇しました。
- 【製造業】では、68.1 (-2.7) と下落しましたが、【非製造業】では、64.6 (+2.7) と上昇しました。いずれの産業でも高止まりの様子がうかがえます。



<本資料の問い合わせ先>

■ 尼崎市 経済環境局 経済活性化課

担当: 田枝・西岡

連絡先: 06-6489-6670

■ (公財) 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室

担当: 藤野・宮崎

連絡先: 06-6488-9501 (代)

<https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html>